

2013年8月23日

情報システム学会会員の皆様へ

ISSJ 第13回懇話会のご案内

企画委員会

ISSJ 会員相互の自由な意見交換，情報交換の場である懇話会を下記要領で開催いたします。

是非、ご参加ください。

ご講演頂いた後に自由な討論を行い講演テーマに関し理解を深めたいと考えます。

記

1. 開催日時 2013年9月11日(水) 18時30分～20時00分
2. 場所 専修大学神田校舎7号館(大学院棟)764教室
大学院棟246ホール
最寄り駅：神保町(東京メトロ、都営地下鉄)
3. 講演者 古澤 昌宏 氏
SAP ジャパン株式会社 Value Engineer
略歴：
1989年3月 慶応大学院 理工学研究科 浦研究室 修士了 同年より 野村総合研究所で6年間SE。
1995年4月 SAP ジャパン入社。コンサルタントを入りに、営業、プリセールスなどを経験。2009年から Value Engineer とし、グローバル顧客の SAP 導入戦略立案支援にあたっている。
4. テーマ 「SAPの企業戦略と製品の方向性について」
副題 ～R/3はもうありません。SAP Business Suiteの売上ですら全体の半分以下。SAPが今、そして今後力を入れていくのは何か?
～

企画委員解説

今は企業業務系システムの基盤としてすっかり定着したERPですが、当初は操作性の悪さや自由度の低さなど、「人に優しいシステム」とはとても言えない状況にあったと思います。しかし、永年のユーザの声に叱咤激励されながら、今日のポジションを築いてきました。

古澤様には、代表的なERPベンダーであるSAPでの永年のご経験の中から、ERPが如何にして「人間中心のシステム」に変化してきたかまた、今後どのような方向性を持っているのかなど、ざっくばらんなお話を伺えるものと期待しております。

5. 連絡先

出席される方は、甲斐荘宛てにご連絡下さい。

幹事 (株)KAINOSHO 甲斐荘正晃 kmasaaki@kainosho.com

メール発信時に、 を@へ置き換えてください。

以上